

iPad や Kindle、Kobo など、電子書籍を利用できるタブレット端末が続々と登場している。授業でタブレットを使用する教授や、教科書として電子書籍を利用している学生を見かけることも。学生の間で、電子書籍はどれほど普及しているのだろうか。  
(記者=田添聖史)

# 電子書籍と大学生

「持ち運びに便利」  
「紙の質感が好き」

関西の大学生 145 人にアンケートを実施したところ、電子書籍を利用したことのある人は 23.4% だった。利用経験の無い 111 人のうちこれから利用したいと答えた人は 50 人で、半数に満たなかった。

電子書籍の良い点として最も多かったのは「持ち運びに便利」。次いで、読みたい本を自宅ですぐにダウンロードできることがあがった。しかし「ダウンロードするのが面倒」という反対意見も。新作書籍は電子化まで時間がかかり、すぐに読めないという指摘もあった。

電子書籍を利用したことはありますか？

はい 23.4%



実施期間：5月20日～24日 回答総数：145人

## 油断大敵 データの保存はしっかり

大阪大文学部3年のK・Oさんは、大学入学当初からiPadで電子書籍を利用している。購入目的は読書のためだったが、2年次から専修分野の専門書をダウンロードし、持ち歩き始めた。レジュメやノートもPDFで管理するようになり、今では紙を持ち歩くことはほとんどないという。

「受講がスムーズになった」と、Oさんは話す。曜日ごとに教科書やレジュメを入れ替える必要がなく、iPad

ひとつ持っていれば事足りる。保存した日付も自動で記録され、前回までのデータも見つけやすい。

しかし、2年次の2月にあるトラブルが起こった。使用していたiPadが故障し、保管していたレジュメやノートが全て消えた。友人の助けで乗り切れたものの「油断していた。データの脆さがタブレット端末の最大の弱点」と振り返る。現在は定期的にパソコンやクラウドサービスにバックアップを取っているという。

### 電子書籍ビギナーのための おすすめ電子書籍リーダー



【画像】<http://www.apple.com> より

●マルチ派のあなたに！

**iPad mini**

価格：約 30,000 円

特徴：安定動作  
読書以外にも活躍



【画像】<http://www.amazon.co.jp/> より

●読書派のあなたに！

**Amazon kindle Paperwhite**

価格：約 10,000 円

特徴：比較的安価  
持ち運びしやすい  
(206 グラム)

### 大学図書館でも導入

大学図書館でも、電子書籍のサービスが始まる。2014年6月から、京セラ丸善システムインテグレーションが「Book Looper」(以下、BL)を電子図書館配信プラットフォームとして提供。電子書籍閲覧サービス「Maruzen eBook Library」に登録されたおおよそ1万2000タイトルを、丸善がBLで配信する。関西では大阪大、神戸大、奈良先端科学技術大学院大、立命館大の4大学が本サービスに参加する。BLにはメモやマーカーなど、学習支援機能も搭載される予定だ。一度ダウンロードすればインターネットに接続しなくても利用が可能。PC、iPhone、iPad、Android 端末に対応する。

## UNN関西学生報道連盟

FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会 関西大学タイムス編集部  
同志社大学 PRESS 編集部 神戸女学院大学 K.C.Press 編集部  
NEWS 立命通信社 京都女子大学藤花通信編集部  
関学新月通信社 京都大学 CLOCK 編集部  
大阪大学 POST 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式 HP) <http://www.unn-news.com/>

■共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-2-24 ダイノビル 4F

(TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) [info@unn-news.com](mailto:info@unn-news.com)